

# 大阪府市場だより



第398号 令和7年4月30日  
 発行 大阪府中央卸売市場協会 (茨木市宮島1-1-1 水産棟3階)  
 連絡先 TEL: (072)636-3698, FAX: 3699, メール: office@fu-ichiba.jp  
 URL https://fu-ichiba.jp



## 常駐代表者会議

標記会議(川邊浩一議長が4月17日、管理棟4階で開催されました。議事概要は次のとおりです。

■新規メンバーあいさつ  
 府の高橋次長と衛検の熊井参事から挨拶があった。

■府からの報告  
 □開設者の人事異動

定期異動で、村形参事、高取課長など8名の転入があった。

### □取扱高等

(令和6年4月〜7年3月累計速報値)  
 前年度比で、市場全体の取扱高は金額ベースで約43億円、4.7%の増加、直接集荷は金額ベースで約79億円、5.7%の増加。

□水産仲卸売場通路空調設備の入札結果(低温化対策)

2/18 (火)公告の標記入札案件について、4/14(月)、三井住友ファイナンス&リース(株)が1億9千9万余円(税別)で落札決定。7月から稼働させる予定。

### ■管理センターからの報告

□活性化事業

○ハード事業

・R6年度実績4千200万円(提案額4千万円)(税抜)

▽水産せり場床面改修工事、水産駐車場ハイポール灯改修工事、災害用マンホールトイレ設置工事、防鳥ネット設置工事 など

・R7年度予定

▽青果卸売場天井清掃・防鳥ネット改修工事、管理棟裏側備蓄倉庫改修工事 など

○ソフト事業

・大学連携

▽大阪青山大学健康科学部健康栄養学科▽ひるがの高原だいこん講義(4/28(月))

協力:JA全農岐阜、北果

▽オール梅花ルビーフェスタ in 吹田エキスポシティ(5/31(土)、6/1(日))

▽中学・高校・大学の合同オーブンキャンパス

協力:飛騨蔬菜出荷組合、JAひだ、全農岐阜、北果

・百貨店との連携

▽京阪百貨店守口店「SDGs食育フェスタ」(5/25(日))

楽しみながら食を学んでいた。産地によるラッキョの漬け方、梅ジュース

の作り方教室、子ども向けには、追手門学院大学と梅花女子大学の学生によるワークショップを開催。

協力:JA全農とっとり、和歌山県農業協同組合連合会、榊林田商店、追手門学院大学、梅花女子大学

・市場見学

▽京阪百貨店市場見学ツアー(4/18(金))

京阪百貨店における春の感謝祭の取組として、毎年実施。バイヤー・お客様から大好評。協力:拓新水産(株)、榊林田商店、近畿中央ヤクルト販売(株)、北果

▽梅花女子大学食文化学部管理栄養学科(5/26(月))

▽追手門学院大学村上ゼミ(5/27(火))  
 衛検と青果組合西田理事長に講義をしていただく。

### □維持補修事業

・R6年度176件、6千78万円(提案額6千万円)

▽配管の修繕や冷蔵・冷凍機関係の修繕が増えてきている。

・R7年度(4/16)2件、31万円

### □大阪府依頼事業

・R6年度:1件

▽水産A棟低圧幹線設備他改修工事(3/10(月)完成)

・R7年度:1件

▽水産B棟低圧幹線設備他改修工事(工事期間未定)

### □その他関連

○不法投棄

・R6年度累計41件▽対策開始前に比べ97.4%減少

絵:「サザエ」

市場関係人事異動

※敬称略、令和7年4月1日付け、退職は3月31日付け、新規採用は4月10日付け、( )内は前職

■大阪府(中央卸売市場関係)

《転入》▽流通対策室長(都市魅力創造局副理事) 乾真誠

《転出》▽障がい福祉室長(流通対策室長) 村上正樹

■府中央卸売市場

《転入》▽次長(農政室課長補佐) 高橋昭二▽参事兼流通対策室参事(商工労働総務課参事) 村形裕司▽指導・業務担当課長(環境農林水産総務課主査・環境農林水産総合研究所) 高取佐智代▽主査(総務企画総括) 契約局副主査(黒瀬正和)▽主査(水産総括) (地域保健課主査) 角野仁美▽主事・管理担当(医療対策課主事) 江崎陽太郎▽主事・管理担当(新規採用) 杉本滉希

《転出》▽家畜保健衛生所課長(次長) 有元愛彦▽消防保安課長(参事兼流通対策室参事) 鈴木紀之▽環境農林水産総務課課長補佐・環境農林水産総合研究所(指導・業務担当課長) 山田庸子▽建築振興課主査(主査) 総務企画総括(石井進作)▽市町村局主査(主事・管理担当) 榎内仁▽万博推進局主査・日本国際博覧会協会(主査) 水産総括(佐俣俊明)▽子ども家庭局主事(管理担当) 主事兼市場・検査指導課主事( )

大洲勝晴▽退職(主事・総務企画) 会計担当(三木優花)

■府食品衛生検査所

《転入》▽参事(羽曳野食肉衛生検査所長) 熊井優子▽主査(岸和田保健所主査) 登健太郎▽副主査(食の安全推進課・食品衛生広域監視センター) 副主査(津田武典)▽副主査(岸和田保健所副主査) 谷脇翔

《転出》▽羽曳野食肉衛生検査所長(参事) 西岡麻須美▽食の安全推進課・食品衛生広域監視センター主査(主査) 山口宏嗣▽業務課副主査(副主査) 長野優花▽食の安全推進課技師(技師) 上田康太

清祓 魚供養・青果供養

5月9日(金)、茨木神社様のご祈禱と常駐代表者の玉串奉奠により、標記神事を左記のとおり行いますので、お知らせいたします。

時刻	場所	内容
9:30	水産棟1階	出席者 集合・着席
9:30~9:35	水産棟1階	神主様より作法の説明
9:35~10:15	水産棟1階	清祓・魚供養(6・7番柱間)
10:15~10:45	水産棟1階 >青果棟1階	移動
10:45	青果棟1階	出席者 集合・着席
10:45~10:50	青果棟1階	神主様より作法の説明
10:50~11:30	青果棟1階	清祓・青果供養(14番柱前)

衛 だより 検査

食品衛生検査所での食品検査を紹介します

食品流通拠点である大阪府中央卸売市場の食の安全の確保のため、食品衛生検査所にて、今年度は約2400件の検査を実施する予定です。過去に違反があったものや、流通量の多いもの、季節物など様々な食品を対象に効率よく検査を進めてまいります。

5月から11月にかけて、重点監視事業として場内全ての営業施設に立ち入り、衛生管理計画や点検実施記録、検定の有無をチェックし、HACCPに沿った衛生管理が実施されているかを確認します。併せて、施設・設備が営業の基準に適合しているかの確

認や、器具等の拭き取り検査(細菌検査やATP検査等)を必要に応じて実施します。御協力の際よろしくお願ひします。

また、市場の食の安全をサポートするため、引き続き講習会の開催や、市場だより等を通じて食品衛生に関する情報発信に努めてまいります。

営業や食品表示に関する疑問や相談等も随時お受けします。ので、気軽に御相談ください。なお、自社で取り扱われる商品の細菌検査の依頼も定期的な商品情報の提供等に御活用ください。

微生物検査予定(令和7年度)

4月	・生食用海藻、ケン・しらす、ちりめん・場内加工鮮魚
5月	・カット野菜、フルーツ・スプラウト ・うなぎ、あなご加工品
6月	・マグロ
6月~10月	・生食用鮮魚介類、ゆでがに
8月	・ヒラメ(クドア)
9月	・ヒラメ(クドア)・弁当類
11月	・集団給食施設調理品
12月~3月	・生食用かき
1月	・しらす、ちりめん
3月	・ホタルイカ
年間・随時	・マグロ(スタンプ検査)・場内流通品 ・施設及び器具の清浄度検査(重点監視事業)

理化学検査予定(令和7年度)

6月	・マグロ(ヒスタミン)
6月~2月	・野菜、果実(残留農薬、防ばい剤) ・養殖鮮魚(抗菌性物質)
7月	・加工食品等(食品添加物:保存料、甘味料)
9月	・鮮魚(ヒスタミン)
10月	・場内加工エビ(漂白剤:二酸化イオウ)
11月	・輸入エビ(抗菌性物質)
12月	・加工食品等(食品添加物:着色料、保存料、甘味料)
12月~3月	・生食用かきの塩分濃度、鮮度
1月	・しらす、ちりめん(殺菌・漂白剤:過酸化水素) ・絵符(蛍光染料)
2月	・たらこ、明太子、鯨肉ベーコン(発色剤)
3月	・場内加工エビ(漂白剤:二酸化イオウ)
年間・随時	・場内温度測定 ・ちりめん(過酸化水素:簡易検査) ・施設及び器具の清浄度検査(重点監視事業)

《4月~3月・累月》

種類	数量(kg)	前年比%	金額(千円)	前年比%	
青果計	野菜	130,127,897	97.0	37,269,308	110.0
	果実	47,065,753	95.9	23,369,256	104.3
	小計	177,193,650	96.7	60,638,564	107.7
水産物計	生鮮水産物	14,999,347	102.2	17,503,515	101.8
	冷凍水産物	2,019,784	88.7	3,316,357	98.1
	加工水産物	7,635,582	94.8	10,668,169	94.0
	冷凍食品	4,552,830	109.2	2,826,661	116.0
	小計	29,207,543	100.1	34,314,702	99.9
総計	206,401,193	97.2	94,953,267	104.7	

《管理センターとりまとめ》

《3月・単月》

種類	数量(kg)	前年比%	金額(千円)	前年比%	
青果計	野菜	12,926,626	111.1	3,820,645	121.9
	果実	3,651,602	98.1	1,974,020	102.6
	小計	16,578,228	107.9	5,794,665	114.6
水産物計	生鮮水産物	1,180,714	94.1	1,440,799	94.6
	冷凍水産物	156,608	55.9	235,958	64.9
	加工水産物	628,970	107.6	816,293	105.3
	冷凍食品	528,195	144.6	344,852	157.0
	小計	2,494,487	100.4	2,837,902	98.5
総計	19,072,715	106.9	8,632,567	108.7	

卸売業者取扱高

《3月・単月》



京阪百貨店  
市場見学ツアー

恒例の「京阪百貨店 大阪府中央卸売市場見学ツアー」が、4/18(金)、30名ご参加のもと実施されました。

8時30分、管理棟1階に集合され、管理センター専務からのガイダンスに続いて、冷蔵庫棟、仲卸売場等の見学、模擬セリの体験、林田商店でのお買い物など約3時間にわたりました。市場を満喫していただきました。

また、近畿中央ヤクルト販売(株)のご協力で、「腸活」の学習とヤクルト史上最高密度の乳酸菌、シロタ株を含有するヤクルト1000の試飲もいただきました(5/22木、ヤクルトPRキャンペーンを開催。協力：近畿中央ヤクルト販売(株)。左のちらしをご参照ください)。

ヤクルトPRキャンペーン  
健康イベントを開催します!

「ヤクルト1000」の「試飲会」  
\*\*\*\*\*  
先着150名様(なくなり次第終了です。)

是非、ご参加ください!

ヤクルト豆知識!  
今日から始める腸活!  
元気なおなかの秘訣って?

5月22日(木)  
10時~

場所  
青果仲卸棟2階 休憩室

主催:大阪府中央卸売市場協会総務部  
大阪府中央卸売市場管理センター(株)  
協賛:近畿中央ヤクルト販売株式会社



市場取扱品流通状況調査

管理センターが、令和6年分標記調査の調査報告書を公表しました。

この調査は、当市場における流通の実態把握を目的として、野菜、果実、生鮮水産物、加工水産物の別に、販売先の主たる営業所の所在地、その業態(小売り、スーパー等)、販売量を内容とし、場内事業者を通じて、毎年、10月第一土曜日を対

	調査日	野菜	果実	生鮮水産物	加工水産物	総計
取扱件数(件)	R6.10.5	1,212	764	1,534	526	4,036
	R5.10.7	1,195	786	1,606	444	4,031
	前年比	101.4%	97.2%	95.5%	118.5%	100.1%
取扱数量(kg)	R6.10.5	587,686	188,067	249,803	90,302	1,115,858
	R5.10.7	759,265	271,264	116,446	27,132	1,174,107
	前年比	77.4%	69.3%	214.5%	332.8%	95.0%
委託割合	R6.10.5	66.3%	55.9%	0.3%	5.0%	
	R5.10.7	62.1%	61.3%	0.3%	4.8%	
買付割合	R6.10.5	33.7%	44.1%	99.7%	95.0%	
	R5.10.7	37.9%	38.7%	99.7%	95.2%	
仲卸業者非経由率	R6.10.5	14.5%	21.8%	9.2%	6.7%	
	R5.10.7	8.2%	15.1%	13.8%	14.8%	

管理センター発行「市場取扱品流通状況調査報告書」から転記

象に実施されています。報告書では、前年に比べ取扱件数が増加し取扱数量(kg)が減少したことや過去10年間で三島・豊能・北河内などいわゆる「供給圏」への供給割合が減少傾向にあること、スーパーへの搬出割合が減少傾向にあることなどが示されています。

(表5-1)業態別搬出状況【総計】

業態	年										後期平均(B)	増減(B-A)	
	27年	28年	29年	30年	元年	前期平均(A)	2年	3年	4年	5年			6年
一般小売業者	19.1	17.6	21.5	18.0	20.1	19.3	22.2	30.8	40.5	29.3	38.6	32.3	13.0
スーパー	65.0	61.6	58.3	56.6	64.5	61.2	56.3	54.1	41.4	43.9	39.6	47.1	▲14.1
給食業者	2.0	2.8	3.4	2.3	1.6	2.4	1.6	1.6	1.8	6.6	2.6	2.8	0.4
加工業者	1.5	2.7	5.5	4.5	1.5	3.1	1.7	4.1	5.8	6.8	4.0	4.5	1.4
飲食業者	3.0	1.8	2.8	3.0	2.6	2.6	1.5	1.5	2.9	1.5	2.3	1.9	▲0.7
その他	9.3	13.5	8.6	15.5	9.7	11.3	16.7	8.0	7.6	11.8	12.9	11.4	0.1
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

(表4-1)地域別搬出状況【総計】

地域	年										後期平均(B)	増減(B-A)	
	27年	28年	29年	30年	元年	前期平均(A)	※2年	※3年	※4年	5年			6年
三島地区	20.9	27.4	30.0	28.2	22.6	25.8	25.0	20.2	23.8	28.4	19.9	23.5	▲2.3
豊能地区	4.3	4.0	4.3	4.4	5.1	4.4	4.8	4.8	5.1	4.0	6.1	5.0	0.6
北河内地区	11.8	12.6	11.3	9.1	11.1	11.2	8.4	10.0	9.6	9.6	8.6	9.2	▲2.0
その他供給圏	5.8	6.6	6.0	8.2	11.4	7.6	7.0	7.4	5.9	5.1	5.0	6.1	▲1.5
供給圏計	42.7	50.6	51.6	49.8	50.2	49.0	45.3	42.4	44.4	47.1	39.6	43.8	▲5.2
供給圏以外の大阪府	13.5	17.0	11.1	10.6	14.9	13.4	21.1	18.4	23.4	18.8	23.6	21.1	7.7
大阪府計	56.2	67.6	62.7	60.5	65.1	62.4	66.4	60.8	67.8	65.8	63.2	64.8	2.4
滋賀県	5.3	3.0	3.8	4.0	4.2	4.1	1.2	4.2	1.1	1.2	2.4	2.0	▲2.1
京都府	14.7	8.4	6.3	14.0	6.7	10.0	10.8	12.4	13.8	7.9	11.7	11.3	1.3
兵庫県	12.5	9.3	10.2	9.1	12.9	10.8	9.2	12.5	7.9	15.7	8.6	10.8	0.0
奈良県	2.1	2.0	0.9	1.3	0.7	1.4	0.8	0.9	1.0	1.4	0.9	1.0	▲0.4
その他の県	9.2	9.7	16.1	11.2	10.5	11.3	11.6	9.3	8.2	7.9	13.1	10.0	▲1.3
他府県計	43.8	32.4	37.3	39.5	34.9	37.6	33.6	39.2	32.2	34.2	36.8	35.2	▲2.4
地域不明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

害虫駆除 & 検便のお知らせ

場内一斉「害虫駆除」(ゴキブリ・ネズミ)を6/14に実施します。実施にあたり、駆除剤(有料)の購入申込を協会にて受け付けます。5/15(木)が申込期限ですので、お忘れなきようお願いいたします。

また、一斉検便については、受検者名簿の提出期限が5/12(月)午前9時、検体の提出が6/5(木)、6/6(金)予備日は6/17(火)ですので、こちらもお忘れなきようお願いいたします。

← 投棄物クローボックス、イス、家電製品など  
 ↓ 最近では増加傾向。水産立体駐車場の下に投棄されているものが多い。悪質な不法投棄には入場禁止等の行政処分や警察へ通報(過去、2件、逮捕立件)。

○ 青果くず排出状況(一)は前年度同月比

・ R6 年度実績

↓ 排出量 616.42 トン (+7.92 トン、+1.3%)

↓ 処理費用(税抜) 1千263万6千610円 +16万2千360円、+13%

※ 管理費は 1/2 負担

※ 処理費用アップ(R7:4/1)

※ 超過分は原因者負担制度を導入(R6月分)

↓ 大量排出は事前に管理費で連絡を受け入れ態勢及び食品ロス削減

○ 木製廃棄パレット排出状況(一)は前年度同月比

・ R6 年度実績

↓ 排出量 5万4千740枚 ▲4千80枚、▲69%、1日平均 218枚

↓ 処理費用(税抜) 485万8千40円 +26万4千740円、+5.8%

※ 管理費は 1/3 負担

※ 外部からの持ち込禁止、利用可能なパレットの再利用の徹底を。

※ 処理費用アップ(R7:4/1)

○ 一般廃棄物排出状況(一)は前年度同月比

・ R6 年度実績

↓ 排出量 3万3千311トン ▲8.0%

↓ 処理費用(税抜) 1千638万8千591円 ▲142万936円、▲8.8%

※ 管理費は 4/10 負担

↓ 今後の状況を見極めて負担割合の見直しを検討

□ 禁煙対策

○ ルール違反の状況

↓ 通告書交付(違反者)累計 394件(場外 104件)

↓ 警告書交付(再違反者)累計 32件

↓ 更に累犯で入場禁止

○ 啓発の強化

↓ 2階(ラットホーム)に禁煙看板を新たに5台設置(R7:3/18完成)

↓ 悪質な違反行為(※)に対する罰則の強化等(入場禁止(R5:4/1施行))

(※)常習違反、吸殻のポイ捨て、注意指導に従わないなど

↓ 要綱の改正

※ 違反行為等の状況を見極めて改正を検討

○ 休憩所に、臨時カメラを設置したところ、2時間で16件の喫煙が確認されるなど、ルール違反の喫煙が後を絶たない。今後、業務停止命令を盛り込んだ大阪市本場並みの基準の導入の検討など、禁煙対策を一層強化する。



○ 議長から  
 ・ 業界として、しっかりと注意喚起をしていく。

□ 交通安全対策

○ 場内交通事故(R6年度)

人身事故	11件	(7件)
物損事故	50件	(54件)
うち市場施設の物損※	29件	(19件)
うち車両同士の衝突	21件	(35件)
合計	61件	(61件)

( )内は昨年度同時期の件数

※トラック車両による市場施設の物損事故1件  
 > 管理棟前外周道路遮断機破損  
 荷物用エレベータの物損も増加。  
 ターレットの操作ミスによるものが多い。

○ 株主総会  
 ○ 第15回定時株主総会(6/26 木) 8:30~9:00  
 ※ 終了後、北冷株主総会

○ 常駐代表者から、豊洲で水産卸業者が委託販売手数料を引き上げるとの報道があったが、卸売業界はどう受け止めているのかとの質問。うおいち川邊支社長から、今のところ産地からの話はなく東京都も実施が5月から。状況がわかれば報告する、との説明があった。

■ 協会事務局からの報告  
 □ 市場協会HPアクセス件数  
 ・ 「卸・仲卸ワンストップペー」のアクセス件数が芳しくない。で、工夫する。

■ 議長から  
 ○ ルール違反の喫煙に対する処分について、管理費に委任している権限のほか、府の監督権限もあるが、これを以て業務停止などの処分を行うのは非常に難しい。大阪市が、どのような考えをもって要綱を制定されたのか確認しながら、ルール違反の喫煙行為に対し、どのような対応ができるか皆さんと一緒に考えたい。

□ 清祇魚供養・青果供養の進行案  
 ・ 標記神事を5/9(金)に実施する。

○ 熊井参事から、R6年度第4四半期の細菌検査130件と理化学検査40件では、食品衛生法または食品表示法違反となる食品はなかったとの報告があり、今後、法違反となる食品を「入れない・作らない・出さない」を遵守するよう要請があった。

□ 協会理事会議案の概要  
 ・ 決算、予算など。次回常駐代表者会議で説明する。

○ 議長から  
 ○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。

□ 衛検からの報告  
 ○ 熊井参事から、R6年度第4四半期の細菌検査130件と理化学検査40件では、食品衛生法または食品表示法違反となる食品はなかったとの報告があり、今後、法違反となる食品を「入れない・作らない・出さない」を遵守するよう要請があった。

○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。

□ 鳥獣対策  
 ○ カラス対策  
 ・ R6年度捕獲数 1千216羽(過去最高)

○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。

○ 水産部門における市場場つりの実施について  
 ○ 常駐代表者から、標記事業の実施予定を質問。水産組合榎本理事長から、近隣市場の状況を踏まえ、50周年を待つ考えであり、今年度は実施しない、との説明があった。

○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。

○ 卸売手数料の引上げについて

○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。

○ 卸売手数料の引上げについて

○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。

○ 卸売手数料の引上げについて

○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。

○ 卸売手数料の引上げについて

○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。

○ 卸売手数料の引上げについて

○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。

○ 卸売手数料の引上げについて

○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。

○ 卸売手数料の引上げについて

○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。

○ 卸売手数料の引上げについて

○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。

○ 卸売手数料の引上げについて

○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。

○ 卸売手数料の引上げについて

○ 議長から  
 ・ 人身事故が増えている。しっかりと改善に努めて行く。